

2024年12月期 第3四半期決算短信〔SFRS(I)及びIFRS〕(連結)

2024年11月12日

上場会社名 YCPホールディングス(グローバル)リミテッド 上場取引所 東
コード番号 9257 URL https://corporate.ycp.com
代表者 (役職名)取締役兼グループCEO (氏名)石田 裕樹
問合せ先責任者 (役職名)IRグループ (氏名)中村 哲朗 (TEL) 03-6804-3225
配当支払開始予定日 -
決算補足説明資料作成の有無:有
決算説明会開催の有無:有(機関投資家・メディア関係者、個人投資家向け)

1. 2024年12月期第3四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年9月30日)

(注) 当社の連結財務書類は米ドルで表示されています。本書において円で表示している金額は、便宜上、2024年9月30日現在の株式会社みずほ銀行の対顧客電信直物売相場場の仲値に基づき1米ドル=142.82円で換算された金額であります。

(1) 連結経営成績(累計)

(単位:千米ドル(百万円)、%表示は対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前 四半期利益		四半期利益		親会社の所有者 に帰属する 四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
2024年12月期 第3四半期	94,188 (13,452)	3.9%	5,617 (802)	△23.0%	5,358 (765)	△25.4%	3,103 (443)	△34.0%	2,858 (408)	△36.2%	3,084 (440)	1270.7%
2023年12月期 第3四半期	90,643 (12,946)	47.2%	7,294 (1,042)	2.2%	7,182 (1,026)	3.9%	4,698 (671)	△4.0%	4,481 (640)	△8.4%	225 (32)	-

(単位:米ドル(円))

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
2024年12月期 第3四半期	0.13 (18.42)	0.13 (18.36)
2023年12月期 第3四半期	0.21 (29.87)	0.21 (29.87)

(2) 連結財政状態

(単位:千米ドル(百万円))

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者帰属 持分比率
2024年12月期 第3四半期	131,658 (18,803)	77,069 (11,007)	75,602 (10,797)	57.4%
2023年12月期	131,868 (18,833)	72,119 (10,300)	70,904 (10,127)	53.8%

2. 配当の状況

(単位:米ドル(円))

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年12月期	- (0.00)	0.00 (0.00)	- (0.00)	0.00 (0.00)	0.00 (0.00)
2024年12月期	- (0.00)	0.00 (0.00)	- (0.00)	- (0.00)	- (0.00)
2024年12月期(予想)	- (0.00)	- (0.00)	- (0.00)	0.00 (0.00)	0.00 (0.00)

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(単位:千米ドル(百万円)、%表示は対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰 属する当期利益		基本的1株当たり当期 利益(米ドル、円)	
	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
通期	131,409 (18,768)	7.7%	10,712 (1,530)	17.8%	10,329 (1,475)	16.0%	6,744 (963)	19.2%	0.30 (43.25)	15.3%

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

①SFRS (I) 及びIFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

②①以外の会計方針の変更 : 無

③会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

①期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年12月期 Q3	22,271,292 株	2023年12月期	21,938,276 株
②期末自己株式数	2024年12月期 Q3	- 株	2023年12月期	- 株
③期中平均株式数 (四半期累計)	2024年12月期 Q3	22,160,692 株	2023年12月期 Q3	21,428,079 株

※添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (4) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
（1）経営成績に関する定性的情報.....	2
（2）連結財政状態に関する定性的情報.....	4
（3）キャッシュ・フローの状況.....	4
（4）連結業績予想に関する定性的情報.....	5
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記.....	6
（1）要約四半期連結損益及び包括利益計算書.....	6
（2）要約四半期連結財政状態計算書.....	8
（3）要約四半期連結持分変動計算書.....	9
（4）要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	10
（継続企業の前提に関する注記）.....	11
（セグメント情報）.....	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当社グループの当第3四半期連結累計期間における経営成績は、売上収益は94,188千米ドル（13,452百万円）と前年同期に比べ3,545千米ドル（506百万円、3.9%）の増収となりました。営業利益は5,617千米ドル（802百万円）と前年同期比と比べ1,677千米ドル（240百万円、23.0%）の減益、親会社の所有者に帰属する四半期利益は2,858千米ドル（408百万円）と前年同期と比べ1,623千米ドル（232百万円、36.2%）の減益となったものの、四半期包括利益は3,084千米ドル（440百万円）の利益となりました。

当第3四半期連結累計期間における報告セグメントごとの業績は、以下の通りです。

(マネジメントサービス事業)

マネジメントサービス事業は、当社グループの中核事業であり、2024年9月30日現在でアジアを中心とする世界22拠点にて約450名のプロフェッショナルが、M&AやDX導入などの企業変革実現に向けた現場常駐型(PMO型)での経営支援サービスを国内外で展開しております。

当事業においては、主要な地域の中で、経済成長が続くインド地域で1,176千米ドル（168百万円、13.4%）の増収となったものの、更なる円安に加え、デジタルトランスフォーメーション領域及びインタラクティブソリューション領域を新たな報告セグメントであるプロフェッショナルソリューション事業に移管した影響により日本地域における売上収益が5,548千米ドル（792百万円、41.6%）の減収となったほか、不動産市況の悪化に端を発する景気低迷が続くグレーターチャイナ地域で635千米ドル（91百万円、17.0%）の減収になりました。また、当第3四半期連結会計期間において、回収リスクがあると判断したインド地域における取引先2社に関して、合計594千米ドル（85百万円）の貸倒引当金を計上しました。その結果、当第3四半期連結累計期間のセグメント売上収益は28,590千米ドル（4,083百万円、前年同期は33,295千米ドル（4,755百万円））（セグメント間収益含む）で減収、セグメント利益は4,048千米ドル（578百万円、前年同期は6,329千米ドル（904百万円））で減益になりました。

マネジメントサービス事業における、当第3四半期連結累計期間及び前年同期の地域別売上収益の内訳は以下の通りです。

(地域別売上収益の内訳)	当第3四半期連結累計期間 (2024年1月1日～2024年9月30日)		前第3四半期連結累計期間 (2023年1月1日～2023年9月30日)	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
日本	7,790	1,113	13,338	1,905
東南アジア	6,347	906	6,880	983
グレーターチャイナ	3,109	444	3,744	535
インド	9,984	1,426	8,808	1,258
欧州	1,477	211	979	140
北米	875	125	661	94
グループ間取引消去	△1,867	△267	△2,080	△297
合計	27,715	3,958	32,330	4,617

(参考：現地通貨の売上推移)	当第3四半期連結累計期間 (2024年1月1日～2024年9月30日)	前第3四半期連結累計期間 (2023年1月1日～2023年9月30日)
日本（百万円）	1,675	1,939
グレーターチャイナ（千人民元）	26,251	32,336
インド（千インドルピー）	836,781	726,171

(注) その他の地域については、原則として米ドルで計上しているが、少額のため割愛しております。

(プロフェッショナルソリューション事業)

プロフェッショナルソリューション事業は、マネジメントサービス事業を通じて集積した知見やネットワークを活用し、特定の領域に特化した専門的なサービスを提供しております。現在は、デジタルトランスフォーメーション(DX)、インタラクティブソリューション、サプライチェーンソリューションの3領域でサービスを展開しております。

前第3四半期連結累計期間においては、2023年8月にインドなど世界7拠点でサプライチェーン構築や調達・購買に関するコンサルティングサービスを提供しているConsus Global Pvt. Ltd.及びSB Invest Pte. Ltd.（以下、「コンサス」といいます。）の完全子会社化を実施したことからサプライチェーンソリューション領域の報告を開始したものの、デジタルトランスフォーメーション領域及びインタラクティブソリューション領域はマネジメントサービスと連携して事業の立ち上げを進めていたため、これら2領域はマネジメントサービス事業に含めて報告を行ってまいりました。

その後、デジタルトランスフォーメーション領域及びインタラクティブソリューション領域で、事業立ち上げが順調に進捗し、一定の収益が見込まれるようになったことから、全3領域をプロフェッショナルソリューション事業として2024年12月期第1四半期連結会計期間より報告を開始しました。

当事業においては、各領域の業績が堅調に推移し、デジタルトランスフォーメーション領域で2,483千米ドル（355百万円）、インタラクティブソリューション領域で1,478千米ドル（211百万円）、サプライチェーンソリューション領域で4,557千米ドル（651百万円、前年同期は961千米ドル（137百万円））の売上収益となりました。その結果、当第3四半期連結累計期間のセグメント売上収益は8,684千米ドル（1,240百万円）、セグメント利益は608千米ドル（87百万円）となりました。

(プロフェッショナルソリューション事業における領域別売上収益の内訳)	当第3四半期連結累計期間 (2024年1月1日～2024年9月30日)		前第3四半期連結累計期間 (2023年1月1日～2023年9月30日)	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
デジタルトランスフォーメーション	2,483	355	-	-
インタラクティブソリューション	1,478	211	-	-
サプライチェーンソリューション	4,557	651	961	137
グループ間取引消去	-	-	-	-
合計	8,518	1,217	961	137

(プリンシパル投資事業)

プリンシパル投資事業は、マネジメントサービス事業を通じて培った経営人材のプラットフォームを活用し、中小/新興企業に対して当社グループ自らの資金を投下する他、ゼロから事業立ち上げを伴うインキュベーションにも積極的に取り組んでおります。これまでの投資活動の結果、現在では、パーソナルケア領域及びペットケア領域を重点領域と定め長期的な投資を継続しております。また、将来の重点領域となるべきビジネスシーズに対する投資も、戦略投資領域として積極的に投資を行っております。

パーソナルケア領域は、主要な連結子会社である株式会社SOLIAを通じて、「ALOBABY（アロベビー）」、「HALENA（ハレナ）」、「AMBiQUE（アンビーク）」及び「MELCE（メルス）」などのパーソナルケア商材をアジア全域に展開しております。当領域においては、特に「ALOBABY（アロベビー）」及び「AMBiQUE（アンビーク）」の販売が堅調に推移し、円建て決算ベースの売上収益は前年同期比で754百万円の増収となりました。一方で、更なる円安の影響もあり、米ドル建て決算ベースの売上収益は前年同期比で2,533千米ドル（362百万円）の増収にとどまっております。その結果、当第3四半期連結累計期間のセグメント売上収益は30,128千米ドル（4,303百万円、前年同期は27,595千米ドル（3,941百万円））、セグメント利益は3,200千米ドル（457百万円、前年同期は2,639千米ドル（377百万円））となりました。

ペットケア領域は、主要な連結子会社である株式会社LVGを通じて、動物病院運営を中心に事業を展開しています。

当領域においては、2023年1月に北海道江別市で、2023年4月に茨城県つくば市でそれぞれ新たに動物病院事業を運営する会社を取得したことにより、円建て決算ベースの売上収益は前年同期比で187百万円の増収となりました。一方で、更なる円安の影響により、米ドル建て決算ベースの売上収益は前年同期比で6千米ドル（1百万円）の減収となっております。また、2024年12月期第2四半期連結会計期間において、東京都練馬区で運営する動物病院の移転に関する一時的な費用を計上したほか、当第3四半期連結会計期間において、東京都北区で運営する動物病院の事業譲渡に伴う損失164千米ドル（23百万円）を計上しております。その結果、当第3四半期連結累計期間のセグメント売上収益は14,602千米ドル（2,085百万円、前年同期は14,608千米ドル（2,086百万円））、セグメント利益は834千米ドル（119百万円、前年同期は1,157千米ドル（165百万円））となりました。

戦略投資領域は、将来の重点領域となるべきビジネスシーズに対する投資として、主にアジア各国における飲食事業やシニア向けサービスといった事業に投資を行っております。

当領域においては、中国の景気減速の影響により中国及びシンガポールでの飲食事業が軟調に推移したことから、売上収益は前年同期比で2,002千米ドル（286百万円）の減収となりました。その結果、当第3四半期連結累計期間のセグメント売上収益は13,533千米ドル（1,933百万円、前年同期は15,535千米ドル（2,219百万円））、セグメント利益は500千米ドル（71百万円、前年同期は1,016千米ドル（145百万円））となりました。

以上の当社グループの売上収益をまとめると以下の通りです。

(グループの売上収益の内訳)	当第3四半期連結累計期間 (2024年1月1日～2024年9月30日)		前第3四半期連結累計期間 (2023年1月1日～2023年9月30日)	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
マネジメントサービス事業	28,590	4,083	33,295	4,755
プロフェッショナル ソリューション事業（注）	8,684	1,240	961	137
プリンシパル投資事業 （内訳）	58,263	8,321	57,738	8,246
パーソナルケア領域	30,128	4,303	27,595	3,941
ペットケア領域	14,602	2,085	14,608	2,086
戦略投資領域	13,533	1,933	15,535	2,219
グループ間取引消去	△1,349	△193	△1,351	△193
合計	94,188	13,452	90,643	12,946

（注）前第3四半期連結累計期間においては、プロフェッショナルソリューション事業のうちサプライチェーンソリューション領域の業績のみを開示しておりました。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は131,658千米ドル（18,803百万円、前連結会計年度末は131,868千米ドル（18,833百万円））となり、前連結会計年度比210千米ドル（30百万円）減少となりました。これは主に、2024年4月1日に実施したShenkuo Business Partners Limited（以下、「シェンクオ」といいます。）の株式取得の影響により、現金及び預金が3,614千米ドル（516百万円）減少したことによるものであります。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は54,589千米ドル（7,796百万円、前連結会計年度末は59,749千米ドル（8,533百万円））となり、前連結会計年度比5,160千米ドル（737百万円）減少となりました。これは主に、営業債務以外の短期債務が1,687千米ドル（241百万円）減少したことによるものであります。

（資本）

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は77,069千米ドル（11,007百万円、前連結会計年度末は72,119千米ドル（10,300百万円））となり、前連結会計年度末比4,950千米ドル（707百万円）増加となりました。これは主に、親会社の所有者に帰属する四半期利益2,858千米ドル（408百万円）を計上したほか、シェンクオの株式取得に伴って1,454千米ドル（208百万円）の新株発行を行ったことによるものであります。

（3）キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の四半期末残高は、前連結会計年度末より3,614千米ドル（516百万円）減少し、22,579千米ドル（3,225百万円）となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と要因は以下の通りであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は、5,990千米ドル（855百万円、前第3四半期連結累計

期間は2,575千米ドル（368百万円）の増加となりました。これは主に、プロフェッショナルソリューション事業及びプリンシパル投資事業の業績が堅調に推移したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は、4,942千米ドル（706百万円、前第3四半期連結累計期間は5,803千米ドル（829百万円）の減少）となりました。これは主に、子会社の取得による支出1,597千米ドル（228百万円）によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は、4,313千米ドル（616百万円、前第3四半期連結累計期間は4,150千米ドル（593百万円）の増加）となりました。これは主に、借入金の返済による支出5,399千米ドル（771百万円）によるものであります。

（4）連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの売上計画はセグメント別（マネジメンタサービス事業においては各地域別）に作成した売上収益を合算して算出しております。各セグメントの売上収益は、過年度の実績や当該セグメントの特性及び個別事情等を考慮して、個別に積上げ、計画に反映しております。

マネジメンタサービス事業及びプロフェッショナルソリューション事業は、引き続き為替変動リスクや減速が予想される世界経済の動向を注視しつつも、Auctus Advisors Private Limited（以下、「オークタス」といいます。）、コンサス及びシェンクオとのM&Aを通じた大幅な業容拡大を実現していること、さらに、これらに続く新たなM&Aも積極的に検討していることから、着実な売上拡大を見込んでおります。また、プリンシパル投資事業においては、重点領域であるパーソナルケア領域及びペットケア領域が位置するマーケットは、為替変動の影響下でも堅実な需要が見込まれることから、今後もマーケティング施策の拡大や動物病院のM&Aを通じて着実に売上拡大を図ってまいります。戦略投資領域については、新型コロナウイルス感染症の影響縮小を受けて世界的に旅行需要の回復が続いていることもあり、日本及びアジア各国での着実な売上拡大を見込んでおります。

なお、当社グループの事業内容に関して、ロシア・ウクライナ情勢による直接的な影響はグループ全体で軽微であるものの、情勢の変化によって生じうる急激な為替変動リスクについては、引き続き注視してまいります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結損益及び包括利益計算書

	当第3四半期連結累計期間 (2024年1月1日～ 2024年9月30日)		前第3四半期連結累計期間 (2023年1月1日～ 2023年9月30日)	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
	売上収益	94,188	13,452	90,643
売上原価	△31,972	△4,566	△28,358	△4,050
売上総利益	62,216	8,886	62,285	8,896
その他の収益及び利得（△は費用及び損失）	△101	△14	77	11
販売費	△14,935	△2,133	△14,498	△2,071
一般管理費	△40,720	△5,816	△40,459	△5,778
その他の営業費用	△843	△120	△111	△16
営業利益	5,617	802	7,294	1,042
金融収益	26	4	192	27
金融費用	△285	△41	△294	△42
持分法による投資損失	-	-	△10	△1
税引前四半期利益	5,358	765	7,182	1,026
法人所得税費用	△2,255	△322	△2,484	△355
四半期利益	3,103	443	4,698	671
四半期利益の帰属:				
親会社の所有者	2,858	408	4,481	640
非支配持分	245	35	217	31
親会社の所有者に帰属する1株当たり利益:				
基本（米セント/円）	12.90	18.42	20.91	29.87
希薄化後（米セント/円）	12.86	18.36	20.91	29.87
その他の包括利益（△は損失）				
純損益に振り替えられる可能性のある その他の包括利益（△は損失）:				
在外営業活動体の換算差額	△19	△3	△4,473	△639
純損益に振り替えられる可能性のない その他の包括利益（△は損失）:				
在外営業活動体の換算差額	△0	△0	△0	△0
税引後その他の包括利益（△は損失）	△19	△3	△4,473	△639
四半期包括利益（△は損失）合計	3,084	440	225	32
四半期包括利益（△は損失）の帰属:				
親会社の所有者	2,832	404	163	23
非支配持分	252	36	62	9

	当第3四半期連結会計期間 (2024年7月1日～ 2024年9月30日)		前第3四半期連結会計期間 (2023年7月1日～ 2023年9月30日)	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
	売上収益	32,768	4,680	31,431
売上原価	△11,117	△1,588	△10,017	△1,431
売上総利益	21,651	3,092	21,414	3,058
その他の収益及び利得（△は費用及び損失）	△155	△22	6	1
販売費	△5,375	△768	△5,322	△760
一般管理費	△13,642	△1,948	△13,731	△1,961
その他の営業費用	△799	△114	△41	△6
営業利益	1,680	240	2,326	332
金融収益	8	1	7	1
金融費用	△114	△16	△100	△14
持分法による投資利益	-	-	4	1
税引前四半期利益	1,574	225	2,237	319
法人所得税費用	△783	△112	△829	△118
四半期利益	791	113	1,408	201
四半期利益の帰属：				
親会社の所有者	720	103	1,316	188
非支配持分	71	10	92	13
親会社の所有者に帰属する1株当たり利益：				
基本（米セント/円）	3.23	4.61	6.08	8.69
希薄化後（米セント/円）	3.22	4.59	6.08	8.69
その他の包括利益（△は損失）				
純損益に振り替えられる可能性のある その他の包括利益（△は損失）：				
在外営業活動体の換算差額	3,316	474	△300	△43
純損益に振り替えられる可能性のない その他の包括利益（△は損失）：				
在外営業活動体の換算差額	△1	△0	△0	△0
税引後その他の包括利益（△は損失）	3,316	474	△300	△43
四半期包括利益（△は損失）合計	4,107	587	1,108	158
四半期包括利益（△は損失）の帰属：				
親会社の所有者	3,873	553	1,054	151
非支配持分	234	33	54	8

（2）要約四半期連結財政状態計算書

	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)		前連結会計年度 (2023年12月31日)	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
非流動資産				
有形固定資産	9,069	1,295	7,920	1,131
使用権資産	6,204	886	6,646	949
のれん	55,634	7,946	53,126	7,587
無形資産	5,299	757	5,906	843
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産	1,724	246	1,010	144
前払金、敷金及び保証金並びにその他の債権	1,964	280	1,039	148
繰延税金資産	1,626	232	1,906	272
非流動資産合計	81,520	11,643	77,553	11,076
流動資産				
棚卸資産	6,619	945	8,002	1,143
営業債権	11,357	1,622	11,825	1,689
契約資産	4,783	683	2,616	374
前払金、敷金及び保証金並びにその他の債権	4,800	686	5,679	811
現金及び預金	22,579	3,225	26,193	3,741
流動資産合計	50,138	7,161	54,315	7,757
流動負債				
営業債務	4,411	630	4,982	712
営業債務以外の短期債務	18,632	2,661	20,319	2,902
有利子負債	5,156	736	6,607	944
リース負債	3,114	445	3,330	476
未払法人所得税	1,379	197	2,272	324
流動負債合計	32,692	4,669	37,510	5,357
正味流動資産	17,446	2,492	16,805	2,400
正味流動資産及び非流動資産合計	98,966	14,134	94,358	13,476
非流動負債				
営業債務以外の長期債務	1,564	223	1,622	232
有利子負債	15,728	2,246	15,688	2,241
リース負債	3,123	446	3,469	495
繰延税金負債	1,402	200	1,393	199
退職給付に係る負債	80	11	67	10
非流動負債合計	21,897	3,127	22,239	3,176
純資産	77,069	11,007	72,119	10,300
資本				
親会社の所有者に帰属する持分				
資本金	46,381	6,624	44,927	6,416
剰余金	29,221	4,173	25,977	3,710
	75,602	10,797	70,904	10,127
非支配持分	1,467	210	1,215	174
資本合計	77,069	11,007	72,119	10,300

（3）要約四半期連結持分変動計算書

当第3四半期連結累計期間（2024年1月1日～2024年9月30日）

単位：千米ドル（百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分							非支配 持分	資本 合計
	資本金	資本 剰余金	在外営業 活動体の 換算差額	利益 剰余金	新株 予約権	退職給付 制度	合計		
2024年1月1日残高	44,927 (6,416)	△1,453 (△208)	△9,541 (△1,363)	36,396 (5,198)	589 (84)	△14 (△2)	70,904 (10,127)	1,215 (174)	72,119 (10,300)
四半期利益	-	-	-	2,858 (408)	-	-	2,858 (408)	245 (35)	3,103 (443)
その他の包括利益 (△は損失)									
在外営業活動体の 換算差額	-	-	△26 (△4)	-	-	△0 (△0)	△26 (△4)	7 (1)	△19 (△3)
四半期包括利益（△は損失）	-	-	△26	2,858	-	△0	2,832	252	3,084
合計	-	-	(△4)	(408)	-	(△0)	(404)	(36)	(440)
子会社の取得に伴う新株の発 行	1,454 (208)	-	-	-	-	-	1,454 (208)	-	1,454 (208)
株式報酬費用	-	-	-	-	412 (59)	-	412 (59)	-	412 (59)
2024年9月30日残高	46,381 (6,624)	△1,453 (△208)	△9,567 (△1,366)	39,254 (5,606)	1,001 (143)	△14 (△2)	75,602 (10,797)	1,467 (210)	77,069 (11,007)

前第3四半期連結累計期間（2023年1月1日～2023年9月30日）

単位：千米ドル（百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分							非支配 持分	資本 合計
	資本金	資本 剰余金	在外営業 活動体の 換算差額	利益 剰余金	新株 予約権	退職給付 制度	合計		
2023年1月1日残高	41,182 (5,882)	△1,972 (△282)	△6,639 (△948)	30,918 (4,416)	321 (46)	△7 (△1)	63,803 (9,112)	114 (16)	63,917 (9,129)
四半期利益	-	-	-	4,481 (640)	-	-	4,481 (640)	217 (31)	4,698 (671)
その他の包括利益 (△は損失)									
在外営業活動体の 換算差額	-	-	△4,318 (△617)	-	-	△0 (△0)	△4,318 (△617)	△155 (△22)	△4,473 (△639)
四半期包括利益（△は損失）	-	-	△4,318	4,481	-	△0	163	62	225
合計	-	-	(△617)	(640)	-	(△0)	(23)	(9)	(32)
子会社の売却	-	-	-	-	-	-	-	△106 (△15)	△106 (△15)
非支配株主からの出資	-	519 (74)	-	-	-	-	519 (74)	1,057 (151)	1,576 (225)
子会社の取得に伴う新株の発 行	3,745 (535)	-	-	-	-	-	3,745 (535)	-	3,745 (535)
株式報酬費用	-	-	-	-	153 (22)	-	153 (22)	-	153 (22)
2023年9月30日残高	44,927 (6,416)	△1,453 (△208)	△10,957 (△1,565)	35,399 (5,056)	474 (68)	△7 (△1)	68,383 (9,766)	1,127 (161)	69,510 (9,927)

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	当第3四半期連結累計期間 (2024年1月1日～ 2024年9月30日)		前第3四半期連結累計期間 (2023年1月1日～ 2023年9月30日)	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税引前四半期利益	5,358	765	7,182	1,026
営業活動による キャッシュ・フローへの調整:				
金融収益	△26	△4	△192	△27
純損益を通じて公正価値で測定する 金融資産の売却による利得	-	-	△18	△3
子会社及び事業の売却損益 (△は利益)	164	23	△4	△1
減価償却費 (有形固定資産)	1,347	192	1,257	180
減価償却費 (使用権資産)	2,785	398	3,020	431
その他の償却費 (無形資産)	649	93	762	109
棚卸資産廃棄損	58	8	55	8
有形固定資産除却損	0	0	24	3
有形固定資産売却益	△5	△1	△0	△0
リース解約益	△20	△3	△3	△0
貸倒引当金の増加額	619	88	20	3
金融費用	285	41	294	42
持分法による投資損失	-	-	10	1
株式報酬費用	412	59	153	22
運転資本の変動前の 営業キャッシュ・インフロー	11,626	1,660	12,560	1,794
運転資本の変動:				
前払金、敷金及び保証金並びに その他の債権の減少額	67	10	835	119
契約資産の増加額	△2,340	△334	△712	△102
棚卸資産の増加額	1,719	246	△2,847	△407
営業債権の減少額	306	44	909	130
営業債務の減少額	△671	△96	△1,368	△195
営業債務以外の債務の減少額	△1,744	△249	△4,109	△587
小計	8,963	1,280	5,268	752
法人所得税の支払額	△2,973	△425	△2,693	△385
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,990	855	2,575	368
投資活動によるキャッシュ・フロー				
利息の受取額	26	4	192	27
有形固定資産の取得による支出	△2,659	△380	△3,538	△505
有形固定資産の売却による収入	5	1	0	0
子会社の取得による支出	△1,597	△228	△14,805	△2,114
純損益を通じて公正価値で測定する 金融資産の売却による収入	-	-	12,599	1,799
純損益を通じて公正価値で測定する 金融資産の取得による支出	△718	△103	△345	△49
子会社及び事業の売却による収入	1	0	94	13
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,942	△706	△5,803	△829
財務活動によるキャッシュ・フロー				
借入による収入	2,731	390	8,825	1,260
借入金の返済による支出	△5,399	△771	△3,104	△443
リース負債の返済による支出	△1,359	△194	△2,853	△407
利息の支払額 (リース負債)	△96	△14	△130	△19
利息の支払額	△190	△27	△164	△23
非支配株主による出資	-	-	1,576	225
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,313	△616	4,150	593
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,265	△466	922	132
現金及び現金同等物の期首残高	26,193	3,741	23,473	3,352
現金及び現金同等物の為替変動による影響	△349	△50	△2,194	△313
現金及び現金同等物の四半期末残高	22,579	3,225	22,201	3,171
現金及び現金同等物の内訳:				

現金及び預金	22,579	3,225	22,201	3,171
--------	--------	-------	--------	-------

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、最高経営意思決定機関であるグループ取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、クライアント企業に対してM&A等に関する現場常駐型（PMO型）の各種経営支援等を提供する「マネジメントサービス」、サプライチェーンやデジタルトランスフォーメーションなど専門的な知見が求められる特定の領域に特化したソリューションを提供する「プロフェッショナルソリューション事業」及び中小・新興企業に対するリスクマネーの提供やゼロベースから事業をインキュベーションする「プリンシパル投資」の3事業を展開しております。さらに「プリンシパル投資」においては、「パーソナルケア領域」及び「ペットケア領域」を重点領域と定め長期的な投資を継続している他、将来の重点領域となるべきビジネスシーズに対する投資も「戦略投資領域」として積極的に投資を行っております。

従って、当社グループは、「マネジメントサービス事業」「プロフェッショナルソリューション事業」「パーソナルケア領域」「ペットケア領域」「戦略投資領域」の5つの事業もしくは領域を報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失の金額に関する情報

当第3四半期連結累計期間(2024年1月1日～2024年9月30日)

(単位：千米ドル(百万円))

	報告セグメント					合計
	マネジメント サービス	プロフェッシ ョナルソリュ ーション	パーソナル ケア	ペットケア	戦略投資	
外部収益	27,715	8,518	30,102	14,602	13,251	94,188
	(3,958)	(1,217)	(4,299)	(2,085)	(1,893)	(13,452)
セグメント間収益	875	166	26	-	282	1,349
	(125)	(24)	(4)	-	(40)	(193)
計	28,590	8,684	30,128	14,602	13,533	95,537
	(4,083)	(1,240)	(4,303)	(2,085)	(1,933)	(13,645)
セグメント間収益 の相殺						△1,349
収益合計						(△193)
						94,188
						(13,452)
非資金取引前セグ メント損益	6,035	930	3,545	2,404	2,285	15,199
	(862)	(133)	(506)	(343)	(326)	(2,171)
非資金取引						
貸倒引当金繰入額	△594	-	-	△16	△9	△619
	(△85)	-	-	(△2)	(△1)	(△88)
有形固定資産除却 損	-	-	-	-	△0	△0
	-	-	-	-	(△0)	(△0)
棚卸資産廃棄損	-	-	△47	-	△11	△58
	-	-	(△7)	-	(△2)	(△8)
有形固定資産売却 益	5	-	-	-	-	5
	(1)	-	-	-	-	(1)
減価償却費	△742	△171	△285	△1,226	△1,708	△4,132
	(△106)	(△24)	(△41)	(△175)	(△244)	(△590)
その他の償却費	△361	△34	△13	△164	△77	△649
	(△52)	(△5)	(△2)	(△23)	(△11)	(△93)
リース解約益	0	0	0	-	20	20
	(0)	(0)	(0)	-	(3)	(3)
子会社及び事業の 売却損益	-	-	-	△164	-	△164
	-	-	-	(△23)	-	(△23)
株式報酬費用	△295	△117	-	-	-	△412
	(△42)	(△17)	-	-	-	(△59)
セグメント利益	4,048	608	3,200	834	500	9,190
	(578)	(87)	(457)	(119)	(71)	(1,313)
配賦不能本社費						△3,573
						(△510)
営業利益						5,617
						(802)
金融収益						26
						(4)
金融費用						△285
						(△41)
税引前四半期利益						5,358
						(765)

前第3四半期連結累計期間(2023年1月1日～2023年9月30日)

(単位：千米ドル(百万円))

	報告セグメント					合計
	マネジメント サービス	サプライ チェーン	パーソナル ケア	ペットケア	戦略投資	
外部収益	32,330 (4,617)	961 (137)	27,540 (3,933)	14,600 (2,085)	15,212 (2,173)	90,643 (12,946)
セグメント間収益	965 (138)	- -	55 (8)	8 (1)	323 (46)	1,351 (193)
計	33,295 (4,755)	961 (137)	27,595 (3,941)	14,608 (2,086)	15,535 (2,219)	91,994 (13,139)
セグメント間収益 の相殺						△1,351 (△193)
収益合計						90,643 (12,946)
非資金取引前セグ メント損益	7,825 (1,118)	△81 (△12)	2,888 (412)	2,600 (371)	3,022 (432)	16,254 (2,321)
非資金取引						
貸倒引当金繰入額	△18 (△3)	- -	- -	△2 (△0)	- -	△20 (△3)
棚卸資産廃棄損	- -	- -	△55 (△8)	- -	- -	△55 (△8)
有形固定資産除却 損	- -	- -	- -	- -	△24 (△3)	△24 (△3)
減価償却費	△967 (△138)	- -	△182 (△26)	△1,208 (△173)	△1,920 (△274)	△4,277 (△611)
その他の償却費	△364 (△52)	△72 (△10)	△12 (△2)	△230 (△33)	△84 (△12)	△762 (△109)
純損益を通じて公 正価値で測定する 金融資産の売却に よる利得	- -	- -	- -	- -	18 (3)	18 (3)
リース解約損益	6 (1)	- -	- -	△3 (△0)	- -	3 (0)
子会社及び事業の 売却損益	- -	- -	- -	- -	4 (1)	4 (1)
株式報酬費用	△153 (△22)	- -	- -	- -	- -	△153 (△22)
セグメント損益	6,329 (904)	△153 (△22)	2,639 (377)	1,157 (165)	1,016 (145)	10,988 (1,569)
配賦不能本社費						△3,694 (△528)
営業利益						7,294 (1,042)
金融収益						192 (27)
金融費用						△294 (△42)
持分法による投資 損失						△10 (△1)
税引前四半期利益						7,182 (1,026)